



平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング

コード番号 6149

URL <http://www.odawara-eng.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 伸郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石塚 立身 (TEL) 0465-83-1122

四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績 (平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	4,559	19.1	254	—	336	—	207	—
26年12月期第2四半期	3,828	97.6	△166	—	△209	—	△186	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 272百万円(—%) 26年12月期第2四半期 △217百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	39.15	—
26年12月期第2四半期	△31.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	12,817	8,722	63.8
26年12月期	12,837	8,520	62.2

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 8,180百万円 26年12月期 7,979百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	12.50	12.50
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年12月期期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 新社屋竣工記念配当2円50銭

27年12月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当10円00銭

3. 平成27年12月期の連結業績予想 (平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	19.3	400	—	500	—	250	—	47.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	6,392,736株	26年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	1,088,798株	26年12月期	1,088,663株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	5,303,997株	26年12月期2Q	5,853,445株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融証券取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用情勢は改善傾向にあり、個人消費は持ち直しの兆しがみられるなど、全体として緩やかな回復基調が続きました。

一方世界経済は、中国では景気の拡大テンポは一段と緩やかになり、米国では弱めの動きもみられるものの、景気は回復が続き、欧州では景気が持ち直し、全体としては緩やかに回復いたしました。

このような状況下、当社グループは国内外で積極的な営業活動を展開した結果、売上高は4,559百万円(前年同四半期比19.1%増)となり、利益面につきましては、営業利益は254百万円(前年同四半期は166百万円の営業損失)、経常利益は336百万円(前年同四半期は209百万円の経常損失)、特別利益として投資有価証券売却益、特別損失として厚生年金基金脱退損失を計上したことなどにより、四半期純利益は207百万円(前年同四半期は186百万円の四半期純損失)となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

①巻線機事業

巻線機事業に関しては、一部の大型案件の売上が翌四半期以降にずれ込んだものの、売上高は2,482百万円(前年同四半期比36.9%増)、生産効率の向上等により原価低減が図られた結果、セグメント利益は347百万円(前年同四半期は88百万円のセグメント損失)となりました。

②送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、住宅着工件数の減少が続くものの、輸送・工作機械業界の順調な回復、中国市場の工作機械向け軸流ファンの生産増加や納期の前倒し等もあり、売上高は2,057百万円(前年同四半期比3.2%増)となりましたが、円安による原材料価格の上昇などから、セグメント利益は21百万円(前年同四半期比63.1%減)となりました。

③その他

企業再生支援事業により、売上高は18百万円(前年同四半期比8.4%減)、セグメント利益は9百万円(前年同四半期は2百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、8,638百万円となりました。これは主に、現金及び預金が254百万円、商品及び製品が430百万円、仕掛品が358百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が832百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.7%減少し、4,179百万円となりました。これは主に、投資有価証券が182百万円減少したこと等によるものであります。この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.1%減少し、12,817百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.8%増加し、3,652百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が201百万円増加し、未払法人税等が150百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて42.0%減少し、442百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が257百万円、退職給付に係る負債が105百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.1%減少し、4,095百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.4%増加し、8,722百万円となりました。これは主に、利益剰余金が141百万円増加したこと等によるものであります。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ250百万円（12.3%）増加し、2,296百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は95百万円（前年同四半期は240百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益283百万円及び売上債権の減少額893百万円等であります。また、支出の主な内訳は、役員退職慰労引当金の減少額257百万円及びたな卸資産の増加額820百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は162百万円（前年同四半期は288百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、投資有価証券の売却による収入278百万円等であります。また、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出104百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は前年同四半期に比べ24百万円（32.1%）減少し、50百万円となりました。主な内訳は、配当金の支払額65百万円等であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成27年2月13日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,258,103	2,513,017
受取手形及び売掛金	2,831,498	1,999,375
電子記録債権	243,722	198,817
営業投資有価証券	180,144	187,323
商品及び製品	988,089	1,418,650
仕掛品	1,086,813	1,445,237
原材料及び貯蔵品	421,393	461,190
未収還付法人税等	11,318	1,784
繰延税金資産	197,431	207,139
その他	237,487	208,923
貸倒引当金	△3,107	△2,613
流動資産合計	8,452,893	8,638,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,862,673	2,889,220
減価償却累計額	△1,497,614	△1,570,854
建物及び構築物(純額)	1,365,059	1,318,366
機械装置及び運搬具	1,072,751	1,128,879
減価償却累計額	△885,358	△915,809
機械装置及び運搬具(純額)	187,392	213,070
工具、器具及び備品	1,106,597	1,169,950
減価償却累計額	△935,744	△983,994
工具、器具及び備品(純額)	170,853	185,955
土地	1,612,090	1,615,161
建設仮勘定	17,541	9,842
有形固定資産合計	3,352,937	3,342,395
無形固定資産		
ソフトウェア	56,089	53,697
電話加入権	5,059	5,059
その他	198	4,335
無形固定資産合計	61,348	63,091
投資その他の資産		
投資有価証券	658,943	476,741
破産更生債権等	0	0
退職給付に係る資産	250,853	259,563
繰延税金資産	20,477	—
その他	39,701	37,337
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	969,976	773,642
固定資産合計	4,384,261	4,179,130
資産合計	12,837,155	12,817,977

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,397,240	1,598,929
短期借入金	200,000	220,000
未払金	206,978	171,730
未払法人税等	165,551	15,164
前受金	1,306,169	1,276,645
賞与引当金	55,371	54,953
アフターサービス引当金	66,394	64,514
その他	154,695	250,686
流動負債合計	3,552,401	3,652,624
固定負債		
繰延税金負債	86,480	128,195
役員退職慰労引当金	345,210	88,098
退職給付に係る負債	276,767	170,864
資産除去債務	33,084	33,234
その他	22,247	22,529
固定負債合計	763,790	442,921
負債合計	4,316,192	4,095,546
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,580,813	1,580,813
利益剰余金	5,929,181	6,070,535
自己株式	△760,212	△760,298
株主資本合計	8,000,599	8,141,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,811	126,218
繰延ヘッジ損益	△591	△671
為替換算調整勘定	△128,882	△87,039
その他の包括利益累計額合計	△20,663	38,506
少数株主持分	541,026	542,057
純資産合計	8,520,962	8,722,431
負債純資産合計	12,837,155	12,817,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	3,828,577	4,559,233
売上原価	3,110,301	3,452,276
売上総利益	718,276	1,106,956
販売費及び一般管理費	884,733	852,047
営業利益又は営業損失(△)	△166,457	254,909
営業外収益		
受取利息	2,050	3,726
受取配当金	57,168	52,405
その他	18,853	33,239
営業外収益合計	78,072	89,372
営業外費用		
支払利息	820	719
減価償却費	3,969	3,326
持分法による投資損失	97,289	2,387
その他	18,990	1,522
営業外費用合計	121,070	7,955
経常利益又は経常損失(△)	△209,454	336,326
特別利益		
固定資産売却益	397	11
投資有価証券売却益	—	81,836
新株予約権戻入益	100	—
特別利益合計	497	81,848
特別損失		
固定資産除却損	146	66
厚生年金基金脱退損失	—	134,149
特別損失合計	146	134,215
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△209,103	283,958
法人税、住民税及び事業税	46,985	14,548
法人税等調整額	△19,063	55,851
法人税等合計	27,921	70,399
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△237,025	213,559
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△50,845	5,904
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△186,180	207,654

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△237,025	213,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,169	15,906
繰延ヘッジ損益	1,696	△79
為替換算調整勘定	1,577	43,008
その他の包括利益合計	19,444	58,835
四半期包括利益	△217,581	272,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△166,001	266,824
少数株主に係る四半期包括利益	△51,579	5,570

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△209,103	283,958
減価償却費	150,373	143,324
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△81,836
固定資産売却損益(△は益)	△397	△11
固定資産除却損	146	66
厚生年金基金脱退損失	—	134,149
新株予約権戻入益	△100	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,290	△257,112
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△16,917	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△75,703
前払年金費用の増減額(△は増加)	△18,653	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△8,710
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,003	△471
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	5,252	△2,630
貸倒引当金の増減額(△は減少)	288	△494
受取利息及び受取配当金	△59,219	△56,132
支払利息	820	719
持分法による投資損益(△は益)	97,289	2,387
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	5,179	△7,179
売上債権の増減額(△は増加)	△212,672	893,053
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,075,152	△820,223
破産更生債権等の増減額(△は増加)	50,000	—
仕入債務の増減額(△は減少)	316,433	177,722
未払金の増減額(△は減少)	14,073	△33,596
前受金の増減額(△は減少)	647,686	△63,623
その他	46,047	124,033
小計	△245,329	351,690
利息及び配当金の受取額	9,708	59,329
利息の支払額	△820	△594
厚生年金基金脱退による支払額	—	△164,348
法人税等の支払額	△4,136	△151,053
営業活動によるキャッシュ・フロー	△240,578	95,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	383,430	—
有形固定資産の取得による支出	△661,867	△104,596
有形固定資産の売却による収入	305	11
無形固定資産の取得による支出	△9,332	△12,936
投資有価証券の取得による支出	△2,246	△1,200
投資有価証券の売却による収入	—	278,044
長期貸付金の回収による収入	1,074	3,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	△288,636	162,397

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	20,000
長期借入金の返済による支出	△12,996	—
自己株式の取得による支出	△52	△86
配当金の支払額	△57,714	△65,952
少数株主への配当金の支払額	△4,329	△4,539
その他	—	△418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,092	△50,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,645	44,515
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△606,952	250,940
現金及び現金同等物の期首残高	2,928,188	2,045,673
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,321,235	2,296,614

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,813,578	1,994,547	3,808,125	20,452	3,828,577	—	3,828,577
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	195	195	—	195	△195	—
計	1,813,578	1,994,742	3,808,321	20,452	3,828,773	△195	3,828,577
セグメント利益又は 損失(△)	△88,683	59,395	△29,288	△2,798	△32,086	△134,370	△166,457

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△134,370千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,482,500	2,057,989	4,540,489	18,743	4,559,233	—	4,559,233
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	320	320	—	320	△320	—
計	2,482,500	2,058,310	4,540,810	18,743	4,559,554	△320	4,559,233
セグメント利益	347,934	21,898	369,832	9,295	379,128	△124,218	254,909

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

2. セグメント利益の調整額△124,218千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。